

# 『国際教養科』で力をつけよう!

Let's learn a lot at the International & Intercultural Course of Matsudo Kokusai!

高校3年間は大学に入るために過ごさなければならない時間ではなく、**生涯にわたって自分を支える力**を身につける大切な時間です。

松戸国際高校『国際教養科』では、これからの世界を生きていく若者たちに、**国際理解教育と英語教育・外国語教育**を通して、たくましく**生きる力**をつける特色ある**専門教育**を実践しています。



## 『国際教養科』の特色

### ❖ 国際感覚をみがく**国際理解教育** (多様な国際交流体験で身につける)

- ◆ 海外帰国生徒約 15 名・外国人生徒約 30 名が国際教養科に在籍
- ◆ アメリカ姉妹校 (冬)・オーストラリア提携校 (夏) 短期留学 (約 3 週間, ホームステイと ESL 授業)
- ◆ 国際教養科合宿セミナー (全員参加): 福島県ブリティッシュ・ヒルズ
- ◆ 外務省, 千葉県, 国際交流協会等が主催する各種事業への積極的な参加
- ◆ 長期・中期・短期留學生の受入れ

■ 異文化理解やコミュニケーションの充実を図るための基礎知識を豊かにする科目として、「日本文化」「国際関係」「比較文化」などの科目を学ぶことができます。

■ 海外からの帰国生徒や、特別選抜で入学する外国人生徒が HR に在籍します。

### ❖ コミュニケーション力をつける**英語教育** (国・県の指定を受けた**英語教育の先進校**)

- ◆ 平成6年度 「千葉県立松戸国際高等学校」開校 「国際教養科」開設
- ◆ 平成17～19年度 文部科学省「スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール」
- ◆ 平成20～22年度 千葉県「チバ・スーパー・イングリッシュ・ランゲージ・ハイスクール」
- ◆ 平成24年度 文部科学省「『英語力を強化する指導改善の取組』に係る拠点校」
- ◆ 平成25年度 文部科学省「『英語によるコミュニケーション能力・論理的思考を強化する指導改善の取組』に係る拠点校」
- ◆ 平成25～27年度 文部科学省「『学習指導実践研究』に係る協力校指定」
  - 平成6年の開校時から「原則として英語で行う」授業を実践しています。
  - 英語の科目は、1・2年次の「総合英語」を20人、それ以外の科目も平均30人程度の**少人数クラス**で実施しています。また、聞く、話す、読む、書く能力を総合的に高め、話し合いや発表する活動を中心に行います。意見や考えを論理的に書くトレーニングもします。
  - 評価は、知識を測るだけでなく、身につけた技能を測ることも加味して行われます。
  - **4名のALTが常駐**し、「総合英語」「異文化理解」「プレゼンテーション」などの科目で、ティーム・ティーチングを行っています。
  - 「英語が好き」な生徒から「英語が好きで得意」な生徒にするための段階的な指導を行っています。「英語を身につけたい」「英語を仕事に活かしたい」と思っている人の夢を叶えます。

### ❖ 充実した**外国語教育** (真のグローバルズム・多様性に対応する力)

- ◆ 2年次より全員が、「フランス語 I」「中国語 I」「韓国語 I」からひとつを選んで学びます。
  - ◆ 3年次には、「フランス語 II」「中国語 II」「韓国語 II」を継続して学ぶことができます。
- 平成27年度現在、フランス語 I・中国語 I・韓国語 I のすべてに**ネイティブの教員**を配置

❖ 単位制の利点を活かした教育課程(基礎の充実と個に応じた時間割)

- ◆ 平成17年度「二学期制」移行
- ◆ 平成18年度「単位制」移行

■ 平成28年度生「教育課程」※( )は単位数

年	一般科目		共通	専門科目	
	必修	選択必修	自由選択	必修	選択必修
1年次	国語総合(4) 地理A(2) 現代社会(2) 数学Ⅰ(3) 化学基礎(2) 生物基礎(2) 体育(3) 保健(1) 家庭基礎(2)	音楽Ⅰ(2) 美術Ⅰ(2) 工芸Ⅰ(2) 書道Ⅰ(2) (1科目を選択)		総合英語(4)	英表研究(3) 日本語Ⅰ(3) (1科目を選択)
2年次	現代文A(2) 世界史A(2) 日本史A(2) 数学A(2) 体育(3) 保健(1)	古典B(4) 数学Ⅱ(4) (1科目を選択)  物理基礎(2) 地学基礎(2) (1科目を選択)	数学B(2) 芸術Ⅱ(2) 英語会話(2) 家庭総合研究(2) 英語研究α(2) プレゼン(2) (2科目を選択)	総合英語(4) 日本文化(2)	仏語Ⅰ(2) 中国語Ⅰ(2) 韓国語Ⅰ(2) 日本語Ⅱ(2) (1科目を選択)
3年次	現代文B(4) 体育(2) 社会と情報(2)	3年次 自由選択(14単位) 古典A(2)実用国語(2) 世界史B(4)日本史B(4)地理B(4) 世界史研究(2)日本史研究(2) 地理研究(2) 倫理(2)政経(2)政経研究(2) 数学Ⅲ(4)数学総合(2) 数学研究β(2)数学研究γ(2) 物理(4)化学(4)生物(4)地学(4) 総合理科研α(2)総合理科研β(2) 音楽基礎(2)声楽基礎(2) 絵画表現(2)基礎デザイン(2) 陶芸(2)仮名の書(2)漢字の書(2) 被服(2)フードデザイン(2) 比較文化(2)仏語Ⅱ(2) 中国語Ⅱ(2)韓国語Ⅱ(2) 時事英語(2)英語研究β(2) 教養英語(2)		総合英語(4) 異文化理解(4) 国際関係(2)	

## ❖ さまざまな国際交流活動の機会を掴む国際教養科の生徒たち

◆、外務省、千葉県、国際交流協会等が主催する各種事業への参加状況を掲載します。

事業名	人数等
外務省「平成23年度日本高校生訪中代表团」	2年次生7名 引率教員1名
松戸市国際交流協会「平成24年度青少年姉妹都市派遣」	1年次生1名 3年次生1名
市川市国際交流協会「平成24年度姉妹都市青少年派遣」	1年次生2名
柏市国際交流協会「平成24年度姉妹・友好都市派遣」	1年次生1名
平成24年度千葉県高校生夏季宿泊国際理解セミナー	1年次生5名
外務省「キズナ強化プロジェクト・東日本高校生訪中団」	2年次生1名 3年次生2名
平成24年度「千葉県高校生等海外留学助成事業」	支給決定者1年次生4名
平成26年度「文科省主催 マレーシア／韓国生徒派遣」	応募者多数のため選抜実施

## ❖ 実生活で活用できるコミュニケーション能力 (GTEC for STUDENTS)

◆ GTEC for STUDENTS は、ベネッセ・コーポレーションが生徒の英語コミュニケーション能力を測るために作成・実施しているテストで、全国の多くの高校が採用しています。

松国生も、平成17年度から年に1～2回、GTEC for STUDENTSを受験して、高校卒業後の進路を考える際の参考にしています。

結果は、「読む」「聞く」「書く」技能別にスコア(点数)で知らされますが、総合力は「1」から「7」までのグレードで判定されます。上級グレードについて説明します。

グレード	スコア	ガイドライン
7	710-810	・大学での専門教育を英語で学べる。
6	610-709	・海外進学を視野に入れることができる。
5	520-609	・ <b>高校卒業時の目標</b> 。海外の高校の授業に参加できる。

◆ 下の表は、**3年次4月**にグレード5～7に到達した松国生の数を**学科別**にまとめたものです。

平成26年度 3年次生 (受験者314人) 4月現在	人数		平均スコア	
	普通(201人)	国教(113人)	普通(41人)	国教(53人)
	41人	53人	558.0	578.0

◆ 松国の生徒は**3年次の4月時点**で普通科で約1/5の生徒が、国際教養科では約1/2の生徒が一般的な高校**卒業時**の目標値を達成し、英語圏の高校の授業に参加できるレベルまで達していることが分かります。3年次終了までに更に実力を積むことができます。この数年、普通科の生徒も大変頑張っていますが、これを見ても国際教養科で生徒のコミュニケーション能力を大きく伸ばす授業が行われていることが分かります。

## ❖ 実用英語技能検定試験 (英検)

◆平成26年度国際教養科年間英検2級以上合格者

1級:1名 準1級:2名 2級:39名

◆平成27年度より GTEC for STUDENTS から英検に移行し

**全員で英検**を受験します

## ❖ 大学受験に対応する英語力(大学入試センター試験)

◆ 平成26年度大学入試センター試験の自己採点の結果がまとまりました。

	平成26年度		
	全国平均	国際教養科 平均点	国際教養科 最高点
英語・筆記(200点満点)	118.9	135.6	198.0
英語・リスニング(50点満点)	33.2	39.4	50.0

◆ 「大学入試を突破するには、難しい語彙をたくさん覚えて、文法用語を使って英文を説明することができるようになり、英語の文章をきれいな日本語に置き換えることができるようにならなければならない」と思っている人はいませんか？

これは、過去に日本のほとんどの高校で行われてきた“英語”の授業のやり方です。しかし、こうした授業のやり方で、日本の高校を卒業した生徒が英語を使って、世界の人たちと自由に、対等に意見交換ができるようにはならないことは、よく言われることです。国際教養科の授業はコミュニケーション活動そのものです。そして、そうした授業によって、大学入試を突破するのに必要な力が身につくことがこれで証明されています。理由は簡単。大学入試がその方向に変わっているからです。

## ❖ 希望する大学の入試を突破する力をつけることができる！

◆ 過去4年間(H23-H26)の国際教養科卒業生が合格した主な大学名を紹介します。

### ■ 国立大学

東京外国語大学・千葉大学・埼玉大学・茨城大学・熊本大学・琉球大学

### ■ 私立大学

早稲田大学・慶応大学・上智大学・国際基督教大学・明治大学・青山学院大学・立教大学・中央大学・法政大学・学習院大学・関西大学・関西学院・同志社大学・立命館太平洋アジア大学・成蹊大学・成城大学・獨協大学・國學院大學・明治学院大学・日本大学・東洋大学・駒澤大学・専修大学・神田外語大学・麗澤大学・東京農業大学・大東文化大学・亜細亜大学・帝京大学・学習院女子大学・清泉女子大学・白百合女子大学・聖徳大学・千葉工業大学・大妻女子大学・東京家政大学・東京経済大学・文京学院大学・桜美林大学・昭和女子大学・創価大学・二松学舎大学・文教大学・目白大学・武蔵野大学・青山学院大学短期大学部

### ■ 国際教養科限定の指定校推薦

平成25年度から、国際教養科限定の指定校推薦として、立教大学国際経営学部1名の枠をいただいています。

松戸国際高校国際教養科で国際社会を生き抜くチカラを身に付け、進路を切り開こう！  
学校説明会 平成27年8月21日(金)